

横浜ベイスターズとの特定非営利活動法人(NPO法人)設立について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、株式会社横浜ベイスターズ(社長:峰岸 進)が、地域貢献活動を目的とした特定非営利活動法人(NPO法人)を設立するにあたり、設立パートナーとして協力することになりましたので、お知らせします。

このNPO法人は、野球教室等の開催により地元神奈川の皆様に貢献するため、本日横浜ベイスターズが神奈川県へ設立申請をしたものです。

当社は、同じ神奈川県内に社会人野球部(新日本石油ENEOS野球部 監督:大久保 秀昭)の本拠地を置き、小学生・中学生を対象とした野球教室の実施、多摩川周辺・等々力緑地公園の清掃活動などを実施していることから、地域貢献活動の一環としてこのNPO法人の活動に協力してまいります。

記

「開所式」概要

1. 名称 : 特定非営利活動法人 横浜ベイスターズ・スポーツコミュニティ(認証申請中)
2. 設立理念: (1)野球を中心としたスポーツの技術指導を通じて、地域における競技水準の向上と野球ファンの開拓を行うこと
(2)「スポーツをすることの楽しさ」や「スポーツマンシップの大切さ」を伝えることにより、地元横浜、神奈川の人々の心身の健全な発達に貢献すること
(3)地域住民の皆様と共に参加し、共に楽しみ、共に成長する
3. 活動地域: 神奈川県内を中心に活動
4. 活動内容: (1)地元小学生を対象とした少年野球教室の実施(2006年度より 24回/年)
(2)地元中学校野球部への訪問野球指導(2006年度より 12回/年)
(3)野球指導者講習会の開催(2006年度より 5回/年)
(シーズン中は横浜ベイスターズOB、当社ENEOS野球部現役選手、シーズンオフは横浜ベイスターズ現役選手の参加を予定)
(4)病院や養護施設の訪問
5. 理事長 : 平松 政次 氏(経歴:当社ENEOS野球部OB。1966年に当社に入社し、翌年の都市対抗野球大会で優勝。同年大洋ホエールズにドラフト2位で入団。)
「横浜ベイスターズOBの一人として、地元に関与したいという気持ちが強かった。横浜、神奈川県下の野球ファン、スポーツファンをさらに増やせるよう努力していきたい。」
6. 活動開始: 2006年4月を予定(認証と登記終了後)

以上